

## 明月社とは?

明月社（一級建築士事務所）は、2005年4月設立しました。  
木の家を通し少しでも楽しい未来を子どもたちに残すことが私の使命です。  
住 所：大阪府吹田市江の木町9-23 1カビル3F  
電 話：06-6330-3700 F A X：06-6720-8051  
E-mail：info@mei-getsu.com ホ-ムペ-ジ：http://www.mei-getsu.com



## プロフィール

- 1961年 横浜でこの世に現れる
- 小学生時代（仙台） アルセーヌ・ルパン（3世じゃない）に夢中になり、作家か怪盗になりたいと思う
- 中学時代（仙台 東京） 剣道と学級新聞に燃えた
- 高校時代（都立青山） 戦時下フランスのレジスタンスや一世代前の全共闘運動に感動し、作家か革命家になりたいと思う
- 大学時代（京大） 入学するだけで力尽き、中退。 また、自分がエゴイストであることによく気が付き、革命家の夢を諦める。
- 病院時代（20代） 知人の病院で働かせてもらう。 なんとか世の中に適応できるようになる。 医師の姿を見て、自分の腕で人の暮らしを良くする仕事をしたいと思う。
- 大阪工大短大（30歳） 夜学で建築を勉強。 良い先生に出会った。 銭湯と美術館の複合施設の卒業設計が近畿建築学会で表彰される。 同時に表彰されたのは二十歳の女の子だったので、気恥ずかしかった。
- 設計事務所1 建築の基本を教えてもらう。 バブル崩壊とともに始まった建築人生は、年とともに仕事が減ってゆく。
- 設計事務所2 半年ほど仕事が途絶えたので事務所を移る。 が、墓地の開発のため右翼のおじさんとともに役所を廻らされたため、慌てて辞める。
- 工務店1 小さな工務店で、店舗デザインやリフォームを担当。 昼は現場監督、夜は設計という生活は、きついけれど面白かった。
- 産直住宅 高知県の木材を使った産直住宅のショップが千里にできると聞き、大阪事務所長として立ち上げに参加。 こんなに働いたことはなかった。 楽しかった。 が、資金難ですぐに頓挫。 木の力を体感し、木の住まいに確信を持つことができた。
- 工務店2（40歳） 中規模の工務店で、設計だけでなく、リフォームや耐震診断など担当。 床下や天井裏の世界は、多くのことを教えてくれた。 怒濤の30代に比べると平和な数年間だった。
- 明月社（現在） 楽しくない人生は生きている意味がないと思い、なんのアテもなく設計事務所を開業。 妻娘とともに気分も財布も軽やかな毎日を送っている。

## 信 条

1. 楽しくないことはしたくない
2. 木に教えられ、月の眼差しを感じて生きてゆきたい
3. 戦争反対

## 趣 味

スキューバダイビング ・ キコリ



いと楽しきキコリの図